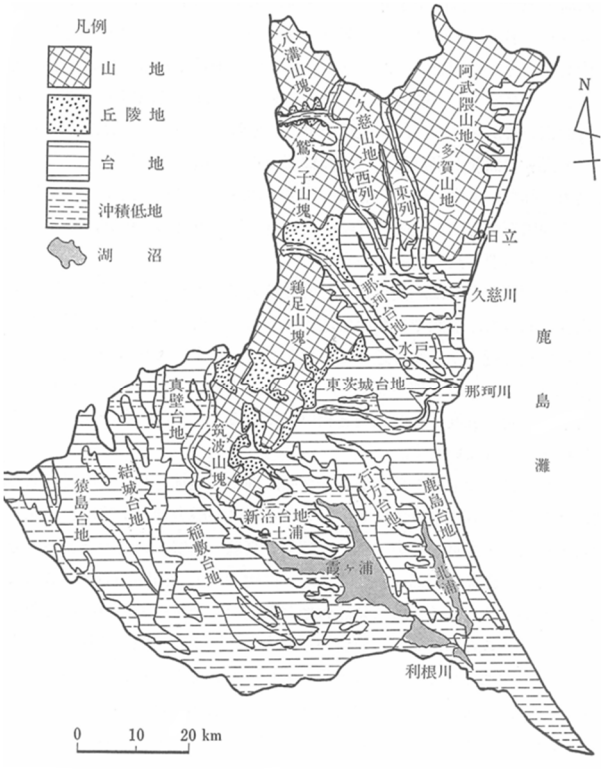
境町の地勢と気象



境町は、茨城県西部の県西地域に位置する。北は古河市に、東は坂東市に、南西は千葉県(野田市)に、西は五霞町に接している。町の南西部(五霞町、千葉県野田市との境)を利根川が流れている。利根川は、新潟県と群馬県の県境にある大水上山を水源とする一級河川(国管理)で、神栖市と千葉県銚子市の境を経て太平洋に注ぐ。

地形は、利根川沿いが沖積低地、北部が台地(猿島台地南部)である。

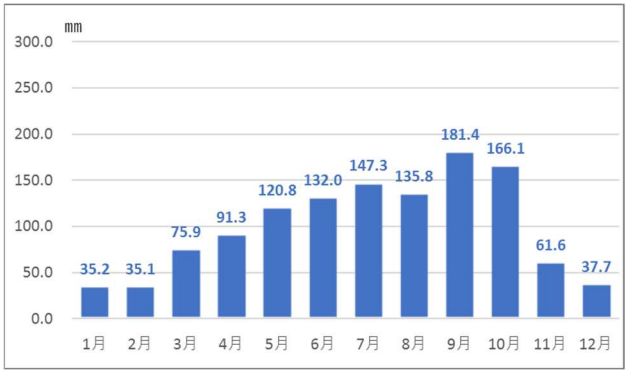


茨城県の地形区分(出典:茨城県 地学のガイド;1977, コロナ社)

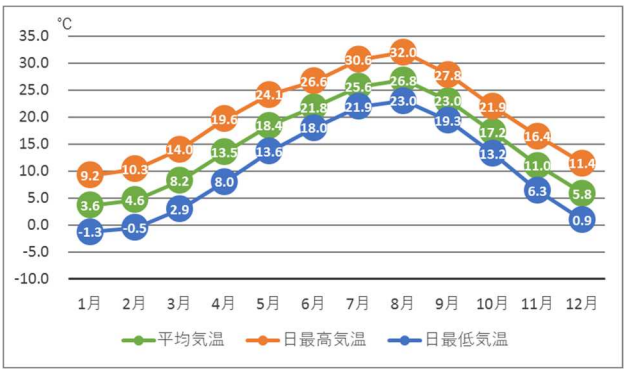
気候は、太平洋側気候で内陸気候の特徴を併せ持つ。夏季は、太平洋高気圧から吹き出す南よりの風の影響で高温多湿となり雨も降りやすい。冬季は、乾いた北西の季節風が吹き、晴天の日が多く、降雪は少ない。内陸部では、気温変化が大きく乾燥しやすい。また、放射冷却が強く働きやすい。

降水は、冬は少なく、春から夏にかけては梅雨前線の影響などで徐々に多くなり、秋は秋雨前線や台風の影響などで更に多くなる。年降水量の平年値(古河)は 1229.9 mmである。

気温は、夏に 35° C 以上の猛暑、冬に −10° C 以下となることもあるが、平年の気温(古河)は、夏季の日最高気温が 32.0℃、冬季の日最低気温が −1.3℃で、年平均気温は 14.9℃である。



古河の降水(月ごとの平年値) 1991 年~2020 年の統計値



古河の気温(月ごとの平年値) 1991 年~2020 年の統計値

古河の平年値・極値はこちらから
https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php?prec_no=40&block_no=0320&year=&month=&day=&view=